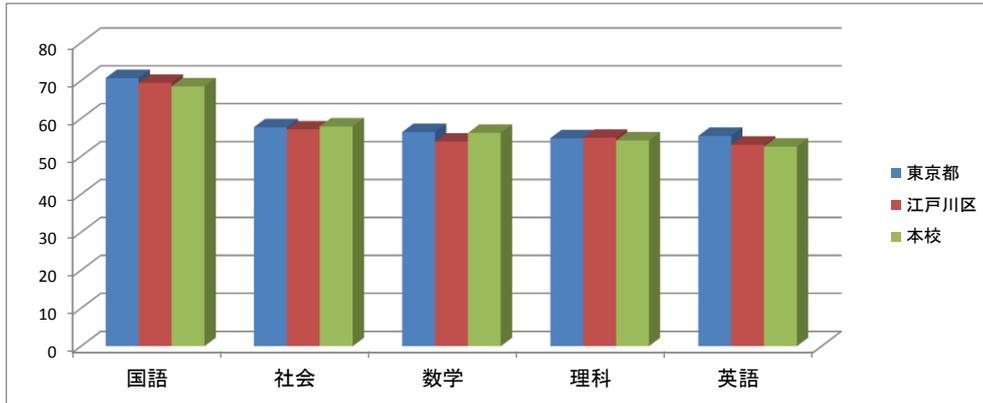


平成28年度 東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査

| | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 英語 |
|------|------|------|------|------|------|
| 東京都 | 70.7 | 57.7 | 56.4 | 54.8 | 55.4 |
| 江戸川区 | 69.4 | 57.1 | 53.9 | 54.9 | 53.1 |
| 本校 | 68.5 | 57.9 | 56.2 | 54.2 | 52.6 |



考察

国語: 本校では毎日朝読書を実施するとともに、国語を中心とした読書の推進を実施しているので、国語の意欲・関心は高い。しかし考える力がやや足りないことで平均を少し下回ったものとする。

社会: ICTを活用しながら日常の授業において興味・関心を高めるような授業を展開しているので、学習意欲が高まったことがよい結果となって現れている。

数学: 興味・関心を高める授業を日々展開しているので、学力的には基礎的な学力が身につけている生徒が多い。今後は、中間層のレベルアップのために習熟度別授業を充実させ、主体的な学習に取り組むことが課題である。

理科: ICTを活用した授業を推進しているので、生徒の興味・関心は高いものがあるが、数学的思考がまだ身につけていない生徒への対応が課題である。

英語: オーラルコミュニケーションを大切にしながら授業を展開しているので、生徒の興味・関心は高いが、基礎的な学力が身につけていない生徒への対応が課題である。